

CHUNICHI

さんぽみち

かわら版さんぽみち編集局

〒918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内
TEL 0776-28-2116・FAX 0776-28-8602
Eメール osanpo@fukuikoho-c.co.jp日刊
福井県民

ふくいのがぎょ

落ち着く 新鮮
癒やされる

時代を旅する古民家特集



手打ち越前そばとおたとうふを味わえる

越前町の「おたとうふ」で親しまれるウサヤ食品のほど近くに、今年4月、そばと珈琲の店がオープンした。ここで味わえるのは、こだわりの十割そばと、オリジナルブレンドのスペシャルティ珈琲。そしてウサヤ食品の商品を使ったメニューだ。

店舗は築100年ほどの古民家を40年前に丸岡町から移築。ほとんど手を加えず活用し、建物を持つ風合いをそのまま生かしている。店内には太い梁(はり)が残り、古民家ならではの趣を感じさせる。広々とした空間が広がり、お店でありながら家のような居心地の良さも魅力だ。

提供しているそばは、県産在来種蕎麦粉を100%使用した完全十割そば。細切りながらもコシが強いのが特徴だ。お薦めは、おろしそばと塩おろしそばを一度に楽しめる「二色そば」。店長の渡邊さんは「食べ比べを楽しみながら、自分の好きな味を見つけてほしい」と話す。

また、店ではウサヤ食品の豆腐や揚げを販売している。月・木・金・土曜日限定で、工場から揚げたての熱々の厚揚げも店頭へ。他にも、おぼろ豆腐に黒蜜ときな粉をかけたスイーツなどもあり、豆腐のおいしさを気軽に味わえるメニューもここにはある。

「美味しいそばと珈琲を楽しみながら、ゆっくり過ごしてほしい。食事や会話を楽しめる場所になればうれしいです」と渡邊さん。確実に味わいたい方は、事前に予約をして行く心安心だ。



「二色そば」

十割そば&珈琲 悠
● 越前町四ツ杉16-9-1
☎080-7702-1074
● 午前11時～午後2時
● 火・水曜日(臨時休業あり)
● あり

心も体もゆったりほぐす。手軽にお茶で薬膳

あわら市にある、築160年を超える古民家カフェ「薬膳茶279(ツナグ)」。店内は木の温もりにも包まれ、時間がゆっくりと流れるような空間。懐かしい実家に帰ってきたような心地よさの中で、好みのブレンドの薬膳茶が楽しめる。

店主の西川恵子さんは、長年にわたリスポーツトレーナーとして体と向き合ってきた。キャリアを重ねる中で「運動で体を整えるだけでなく、食事や心の状態も含めてバランスが調和してこそ健康的な生活を送ることができる」との思いに至ったそう。中医学(中国伝統医学)・薬膳学の知恵を生かし、古くから養生に用いられてきたクコや陳皮、ナツメなどの生薬を西川さんが丁寧にブレンドして提供している。用意されているブレンドティーは約20種類にのぼる。さらに、自分の体の状態や好みを伝えれば、その人だけのオリジナル薬膳茶を作ってもらうこともでき、まさに「自分のための一杯」を見つけれられる店だ。

飲食メニュー

薬膳茶 700円(ポットで提供、干菓子付)
スペシャルティコーヒー 700円(干菓子付)
各種スイーツ(季節の差しパンなど) 350円～
※テイクアウトは薬膳茶・コーヒーともに400円

ジョギング

薬膳茶ティーバック
定番商品1包 250円(3包入600円)
※ブレンド内容によって価格は変わります

「心と体、人と自然、人と人をつなぐ場所でありたいと思っています」と店主の西川さん

身体だけでなく心までじんわりとほぐれていくような空間は、レンタルスペースとしても利用できる。薬膳のワークショップや「大人の寺子屋」「あみあみの会」なども開かれている。内容や日程、参加方法などはInstagramで確認を

ツナグ 薬膳茶279

● あわら市下番19-5 ☎090-3297-7218
● 月・火・水曜日の午前10時～午後4時
※臨時休業などがあるため、必ずInstagramで確認を
● 4台
● ホームページで情報発信中
通販サイトあり「veganティラミスバフェ」(1,280円)
チーズ風味の豆乳クリームや、無農薬玄米粉のグラノーラ、近所の珈琲店「長尾と珈琲」のコーヒーを使ったゼリーなどで構成される。優しくさっぱりとした甘味で、食べた後の罪悪感はない

昔ながらの和室をそのまま生かした客室。「女性一人旅歓迎」とのこと、静かで落ち着いた時間を過ごせそう

店主の暮らしの延長にある
等身大のおもてなしで、心と身体を満たす

越前市から池田町へ抜ける新板垣トンネルのほど近く、山あいの水田や畑の中にレトロな風合いの昭和家屋が佇む。2022年にオープンした「ココラカラ」は店主の石田さんが一人で営むカフェ兼宿泊施設。石田さんと祖母が栽培した野菜や、近隣で作られる食材を中心にヴィーガン食を提供している。

池田町の空き家情報サイトで見つけた古い家屋を、店主自らが1年以上かけ整えた。店内は、越前和紙のタペストリーやドライフラワー、ヒンメリ(麦の茎で作られる北欧の伝統的な飾り)で飾り付けられ、広い縁側から見える緑豊かな景色に心癒やされる。宿泊の7割は県外からだが、福井市や嶺南地方などからの客も。街中の生活では味わえない農村のもてなしが魅力だ。週末

にはもんぺ作りや古着の販売イベントなどが開かれることもあるので、情報を確認して出かけてみては。



Cafe&Guesthouse ココラカラ

● 池田町板垣52-6
● メールがInstagramににて
● カフェは木・金曜日の午前11時～午後4時
土・日曜日は不定期での営業
宿泊は火曜日定休
※希望日の1週間前までに要予約
● ホームページで情報発信中

新聞ちぎり絵コンテスト

Shimbum Paper Collage

新聞ちぎり絵とは、新聞のカラー一面を指でちぎって、下絵に自由に貼り合わせて作成する作品です。

作品大募集

テーマ「福井を代表する〇〇」で募集します。

あなたの考える福井らしい人・物・風景等、福井に関わるものを自由にちぎり絵で作成・表現してください!

もしくは福井を代表する「恐竜」と「スイセン」の下絵(裏面参照)を使用して作成してもOK!

お好きな題材を選んで作成してください。ご応募お待ちしております。

最優秀作品賞 1万円分 JCBギフト券

応募締切 2026年7月31日(金) 当日消印有効(郵送の場合)

応募方法 ハガキサイズの厚紙をご用意いただき、作品を貼り付けて次の方法でご応募ください。

① 日刊県民福井読者センター内「新聞ちぎり絵コンテスト」事務局
〒910-0006 福井市中央1-3-5 フクマチブロック10階へに郵送

② 最寄りの中日新聞・日刊県民福井販売店に持参

作品は折り上げず、裏面に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※作品は審査終了後にお返しします。

入賞作品発表 審査終了後、中日新聞・日刊県民福井の紙面で発表します。

お問い合わせ先 ちぎり絵コンテスト事務局 ☎0776-28-8619 9:00～17:30(土・日・祝除く)

2026年7月31日(金) 当日消印有効(郵送の場合)

ハガキサイズの厚紙をご用意いただき、作品を貼り付けて次の方法でご応募ください。

① 日刊県民福井読者センター内「新聞ちぎり絵コンテスト」事務局
〒910-0006 福井市中央1-3-5 フクマチブロック10階へに郵送

② 最寄りの中日新聞・日刊県民福井販売店に持参

作品は折り上げず、裏面に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※作品は審査終了後にお返しします。

入賞作品発表 審査終了後、中日新聞・日刊県民福井の紙面で発表します。

お問い合わせ先 ちぎり絵コンテスト事務局 ☎0776-28-8619 9:00～17:30(土・日・祝除く)

夏の思い出お写真大募集!!

元気いっぱいの子どもたちや家族写真、花、風景などの「夏の1枚」をさんぽみち9月号に載せてみませんか。

①氏名②住所③電話番号④コメント(100字以内)、以上の必要事項を書き添えてメール、LINE、郵送のいずれかでお送りください。(詳しく宛て先は中面プレゼントコーナーと同じ)お待ちしております。締め切りは8月18日(火)。

さんぽみちは中日新聞・日刊県民福井に折り込まれている地域情報紙です。次号の発行日は8月2日(日)。お楽しみに!!



ほたる室内

質素というぜいたくがそこにはある

歴史ある宿場町・熊川宿にたまたむ、古民家宿「八百熊川(やおくまがわ)」。かつて鯖街道を行き交う旅人でにぎわったこの地に建つ古民家をリノベーションした1日4組限定の分散型ホテルだ。魅力は趣の異なる4つの客室。一棟貸しで土蔵の温かみを感じられる「やまね」と、川のせせらぎに心休まる「ほたる」。美しい石庭を堪能できる「ひばり」とお部屋に柔らかな光が差し込む「つぐみ」(ひばりとつぐみは同じ建物)。夕食には地元のお母さん達が手作りした、実家に帰ってきたようにホッとできる温かな食事を楽しめる。

ただ泊まるだけではなく、さまざまな体験プランを用意。その一つが「朝粥一熊川葛のあんかけ」。地元農家の湧き水(ゆずうまい)と若狭瓜割の水を使い、土鍋で自ら炊き上げる。そこに熊川葛を合わせたおかゆ作り体験は、若狭を堪能できるオスメプランだ。その他にもかまど体験や梅シロップ作り、みそ作りなど子どもから大人まで楽しめるプランを用意している。



地元のお母さん達による夕食提供の一場面



ほたる寝室

やおくまがわ
八百熊川
● 若狭町熊川30-6-1
☎0770-62-1777
● ホームページで情報発信中

ひばり・つぐみ外観



ひばり・つぐみ外観

ニッポンの美紙展

「巴水」夢二「曉斎」美紙展

咲き誇る粋と技

Art&Design

8月8日(土)～9月13日(日) 会期中無休

石川県立美術館

観覧料前売券

大人	1,200円
高校・大学生	700円
小・中学生	400円
一般ペア(2名入場可)	2,000円

中日新聞・日刊県民福井販売店 限定特別販売!

お求めはお近くの中日新聞・日刊県民福井販売店、または日刊県民福井読者センター＝0120-888-291＝まで。

日刊県民福井 月ぎめ 2,950円

「つなぐ」

人とつながる 地域とつながる みんなとつながる

日刊県民福井の輪をつなぐ

新規読者紹介キャンペーン

お友だちやお知り合いに日刊県民福井を紹介! 6ヵ月以上のご契約で

紹介した方 JCBギフトカード 5,000円分 プレゼント

紹介された方(新規読者) JCBギフトカード 1,000円分 プレゼント

● お申込み・お問い合わせ先 ☎0120-888-291 受付時間 9:00～18:00(土日祝除く)
※お申し込み時に「新聞ちぎり絵コンテスト」にお申し込みください。お申し込み後、必ずInstagramで確認を

● お申し込み・お問い合わせ先 ☎0120-888-291 受付時間 9:00～18:00(土日祝除く)
※お申し込み時に「新聞ちぎり絵コンテスト」にお申し込みください。お申し込み後、必ずInstagramで確認を

● お申し込み・お問い合わせ先 ☎0120-888-291 受付時間 9:00～18:00(土日祝除く)
※お申し込み時に「新聞ちぎり絵コンテスト」にお申し込みください。お申し込み後、必ずInstagramで確認を